

## Interview



新宿区立鶴巻図書館 沼田館長

## 誰もが通る玄関の印象作りにこだわり、 玄関に香りを導入しています。

今回は毎年1回の香りのワークショップが恒例となっている、新宿区立鶴巻図書館の沼田館長に「その地域における場作り、ただ本があるだけではない楽しめる図書館作り」についてお話を伺いました。

### —香りを導入された理由を教えてください

築40年の鶴巻図書館は、新しい図書館のように癒しを求めるより、古さを香りにより新鮮なものに変えることができないか、と考えたのがきっかけで香りを導入しました。鶴巻図書館は狭く、滞在型図書館ではありません。また、駅から近いので予約した本をカウンターで受け取る利用者がメインとなり、玄関がより重要な場所になります。また地下、1階、2階とフロアが分かれてるので、全体に香りを行き渡せることよりも、誰もが通る玄関の印象作りにこだわり、玄関に香りを導入しています。

### —香りを導入されてからの反響はいかがですか？

入口でふわっと香っていますので、否定的な意見もほとんど出ず、特に若い女性に好評です。玄関入っていい香りがすると、清潔感があると感じていただけで、親御さんも安心してお子さんを連れてこられるようです。

鶴巻図書館の玄関の香りを作りこの図書館の印象づけができ、香りを入れてよかったなと感じています。

### —鶴巻図書館はどういった空間を目指されていますか？

本がただ並んでいるのではなく、みなさんの遊び場、子供から大人まで楽しめる自由な空間にしたいと思っています。あるときは病院の待合室のように世間話をしてみんなに会いに行く場、あるときは情報交換の場のように・・・。本の展示スペースはポップ、飾り、関連した動画をテレビで流すなど、本を並べるだけではない、新しい情報を得ることができる展示をしています。

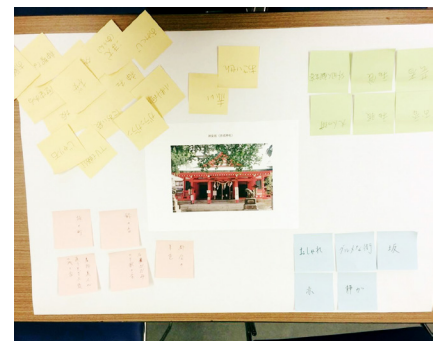


## Aroma News

### 香りと視覚の ワークショップ

毎年恒例となっているアロマセミナー&ワークショップを今年5月に新宿区立鶴巻図書館で実施しました。毎年すぐに予約がいっぱいになってしまう鶴巻図書館でのセミナー。今回は「香りと視覚のワークショップ」。香りと視覚の相互作用について学んだ後は、モノ・コト・場所、色、香りと、五感を使って香りを楽しむ方法を天然由来のアロマを嗅ぎつつ体験しました。

新宿区の場所に色と言葉をリンクさせ、香りつけ、香りと視覚の関係を実感していただきました。



ご希望がございましたら香りのワークショップを行うことも可能です。ぜひお問い合わせください。

## インタビュー後記

鶴巻図書館は、利用者の居心地はもちろん、玄関の香り「鶴巻図書館にきたな」と立ち寄ってホッとさせる空間の印象づけをして、利用者の方をお迎えしています。利用者視点での図書館作り、いかに利用者の方が新しい情報を得ることができるのかを考えられていて、その楽しい場づくりに香りも力になることができればと思います。本を並べるだけではない図書館、利用者同士がワークショップを通じて繋がることのできる図書館でした。

## About Air Aroma Times

発行元：Air Aroma Japan 株式会社 文責：吉田

158-0097 東京都世田谷区用賀4丁目10番3号  
世田谷ビジネススクエアヒルズ2

Office: 03 3709 1836 Fax: 03 3709 1837 www.air-aroma.co.jp

## Air/Aroma

アロマに関するご意見・ご質問等、随時募集しています。  
mariko.yoshida@air-aroma.com